

労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)3月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6726万人。前年同月に比べ27万人の増加。20か月連続の増加
- ・雇用者数は6080万人。前年同月に比べ44万人の増加。25か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3602万人。前年同月に比べ11万人の増加。5か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2131万人。前年同月に比べ30万人の増加。7か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.2%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は185万人。前年同月に比べ8万人の減少。2か月ぶりの減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が1万人の減少。
「新たに求職」が1万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4081万人。前年同月に比べ29万人の減少。25か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
15歳以上人口	10999	-13	-18	-29	-32
労働力人口	6911	19	65	23	35
就業者	6726	27	61	25	38
男	3666	6	15	-4	-6
女	3060	22	46	29	44
自営業主・家族従業者	611	-14	-14	-17	-17
雇用者	6080	44	76	42	59
役員を除く雇用者	5733	41	81	44	61
正規の職員・従業員	3602	11	49	31	21
非正規の職員・従業員	2131	30	32	13	39
農業、林業	170	-14	-22	-17	-15
建設業	482	-3	-31	-1	8
製造業	1010	-57	25	16	28
情報通信業	290	15	23	25	19
運輸業、郵便業	361	-1	-7	-9	-8
卸売業、小売業	1017	-1	6	-11	-3
金融業、保険業	157	-5	3	-4	-24
不動産業、物品賃貸業	132	-15	-14	3	12
学術研究、専門・技術サービス業	258	3	7	4	-1
宿泊業、飲食サービス業	402	14	12	22	21
生活関連サービス業、娯楽業	224	7	6	13	5
教育、学習支援業	335	-5	19	13	13
医療、福祉	930	44	15	-18	2
サービス業(他に分類されないもの)	474	32	15	-12	-14
就業率	61.2	0.4	0.7	0.4	0.5
うち15～64歳	78.7	0.5	0.7	0.5	1.0
男	83.8	0.3	0.5	0.3	0.5
女	73.4	0.5	0.9	0.7	1.5
うち20～69歳	80.5	0.4	0.9	0.6	0.8
完全失業者	185	-8	3	-1	-2
（非自発的な離職）	43	-3	0	-6	-1
うち勤め先や事業の都合	24	-3	-3	-8	-2
（自発的な離職（自己都合））	79	-1	2	5	5
（新たに求職）	53	1	2	0	-3
非労働力人口	4081	-29	-81	-52	-69

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
完全失業率	2.6	0.0	0.2	-0.1	0.0
男	2.7	0.0	0.2	-0.3	0.1
女	2.6	0.0	0.3	0.2	-0.3

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

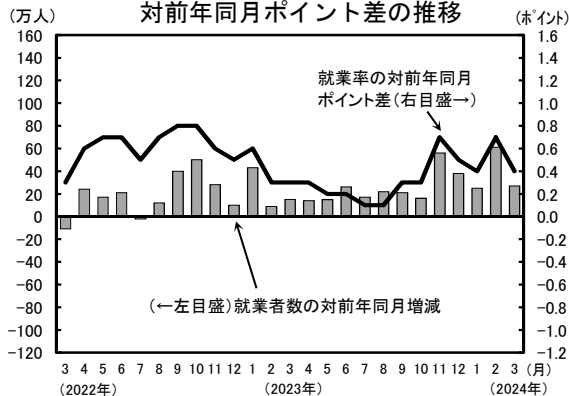
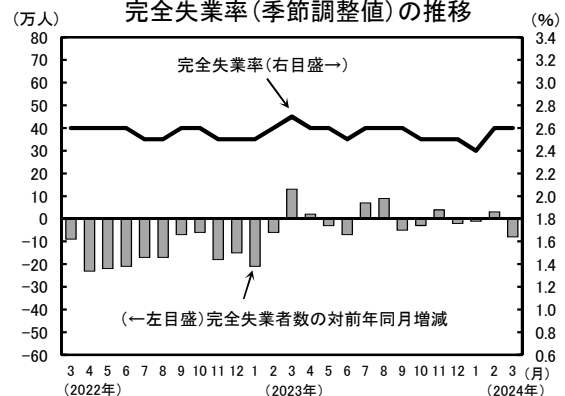


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6726万人。前年同月に比べ27万人(0.4%)の増加。20か月連続の増加。
男性は3666万人。6万人の増加。
女性は3060万人。22万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

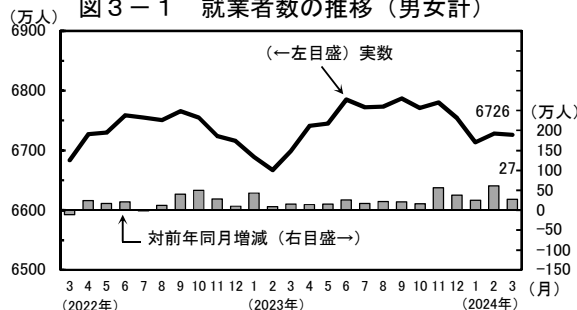
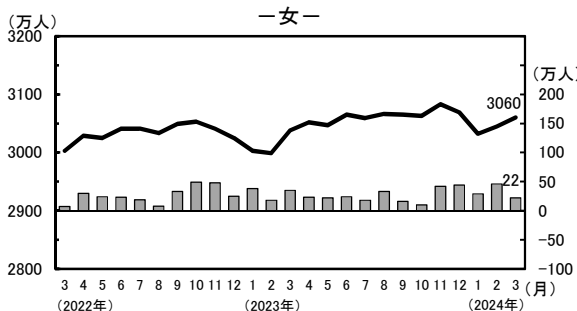
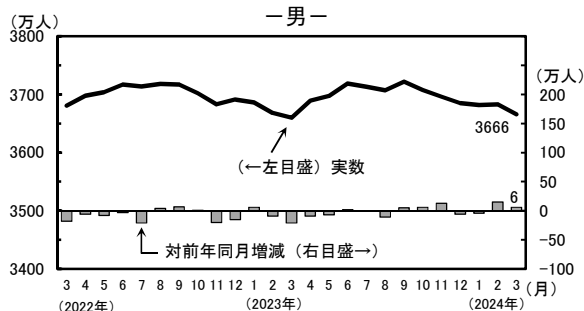


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は611万人。前年同月に比べ14万人(2.2%)の減少
- 雇用者数は6080万人。前年同月に比べ44万人(0.7%)の増加。25か月連続の増加。
男性は3272万人。14万人の増加。
女性は2807万人。29万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	実数	対前年同月増減
2024年3月		
就業者	6726	27
自営業主・家族従業者	611	-14
雇用者	6080	44
男	3272	14
女	2807	29

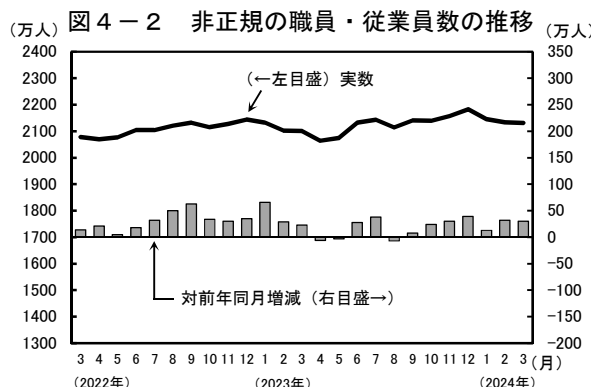
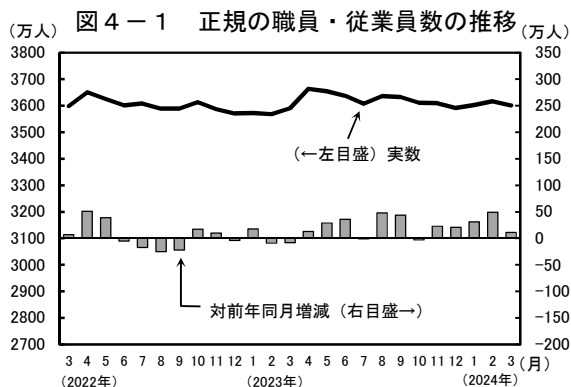
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3602万人。前年同月に比べ11万人(0.3%)の増加。5か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2131万人。前年同月に比べ30万人(1.4%)の増加。7か月連続の増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.2%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2024年3月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5733	41	-	3015	15	-	2718	26	-
正規の職員・従業員	3602	11	62.8	2338	1	77.5	1264	10	46.5
非正規の職員・従業員	2131	30	37.2	677	14	22.5	1454	16	53.5
パート	1038	7	18.1	133	4	4.4	906	4	33.3
アルバイト	467	47	8.1	223	21	7.4	245	27	9.0
労働者派遣事業所の派遣社員	160	-3	2.8	60	-1	2.0	100	-2	3.7
契約社員	271	-19	4.7	149	-8	4.9	122	-12	4.5
嘱託	107	-9	1.9	72	-1	2.4	36	-6	1.3
その他	87	6	1.5	41	-1	1.4	46	7	1.7

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



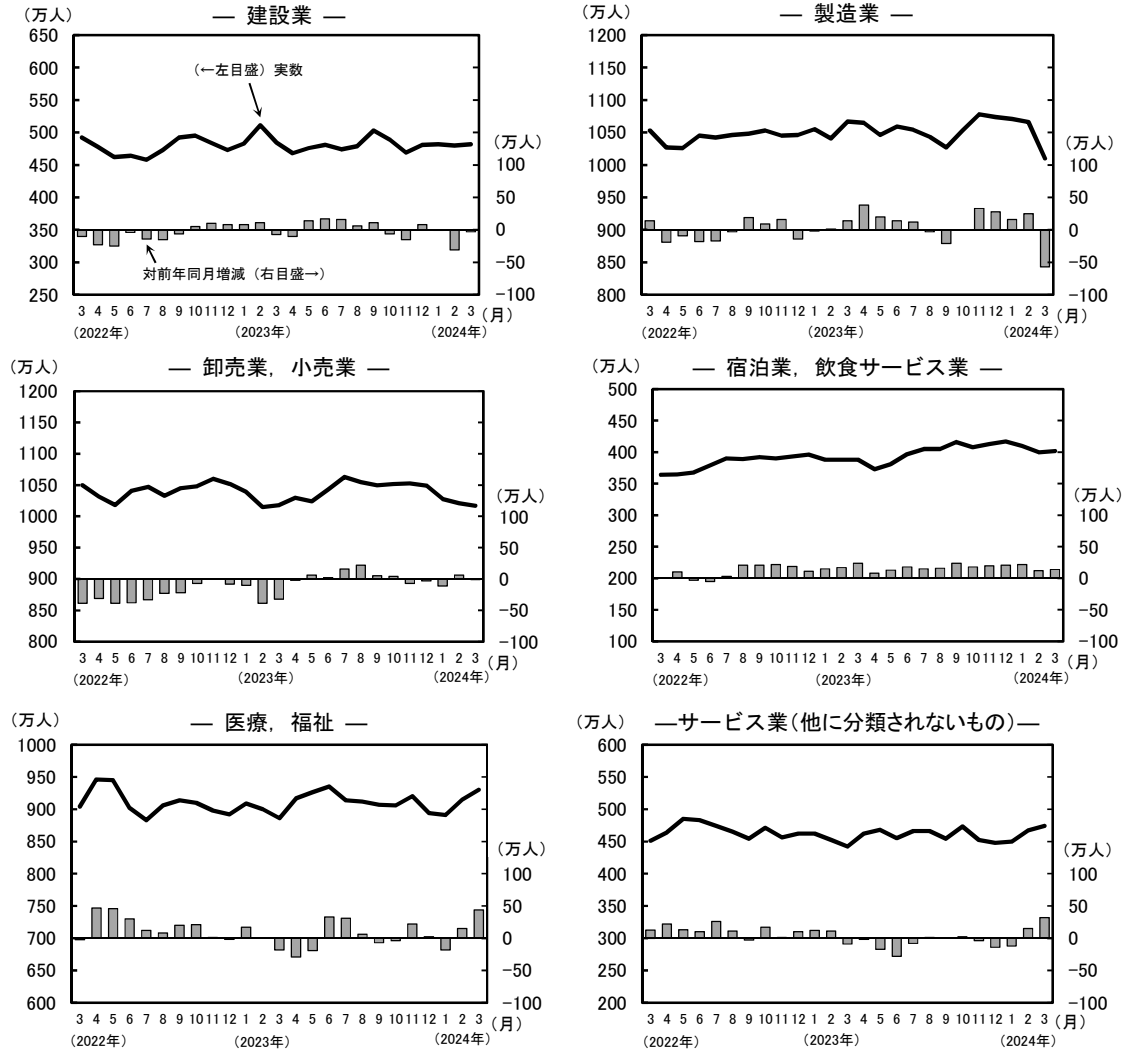
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年3月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	170	6556	482	1010	290	361	1017	157	132	258	402	224	335	930	474
対前年同月 増減	-14	41	-3	-57	15	-1	-1	-5	-15	3	14	7	-5	44	32
対前年同月 増減率(%)	-7.6	0.6	-0.6	-5.3	5.5	-0.3	-0.1	-3.1	-10.2	1.2	3.6	3.2	-1.5	5.0	7.2

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.2%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は78.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇。
男性は83.8%。0.3ポイントの上昇。女性は73.4%。0.5ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は80.5%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

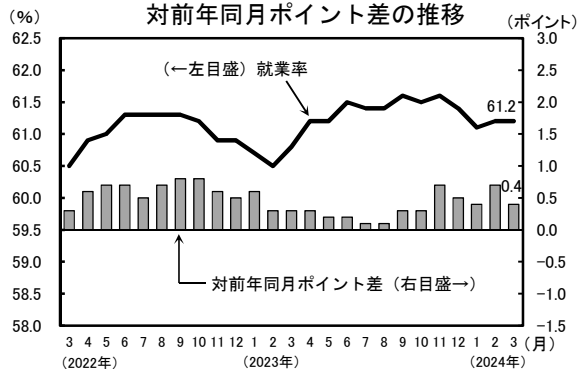
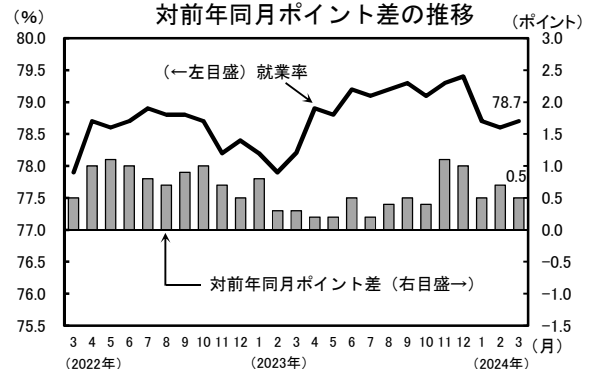


図6-2 就業者率(15~64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は185万人。前年同月に比べ8万人(4.1%)の減少。2か月ぶりの減少
- 男性は103万人。前年同月に比べ12万人の減少。女性82万人。前年同月に比べ4万人の増加

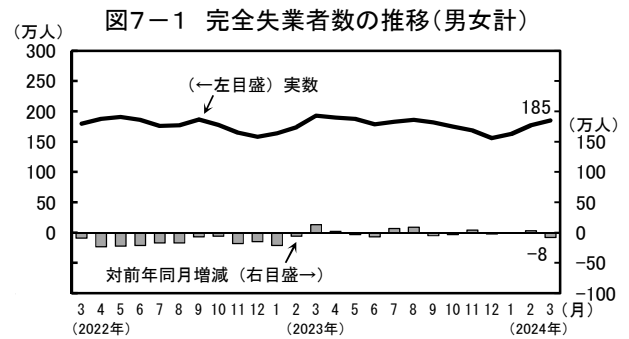
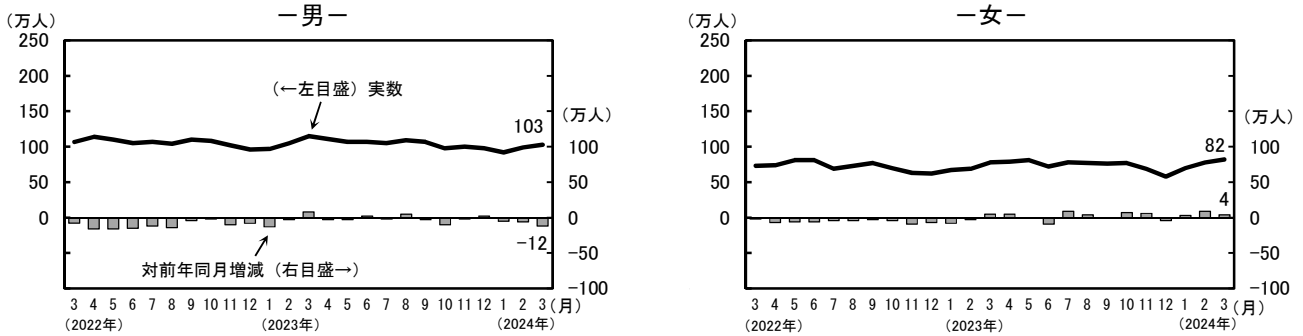


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



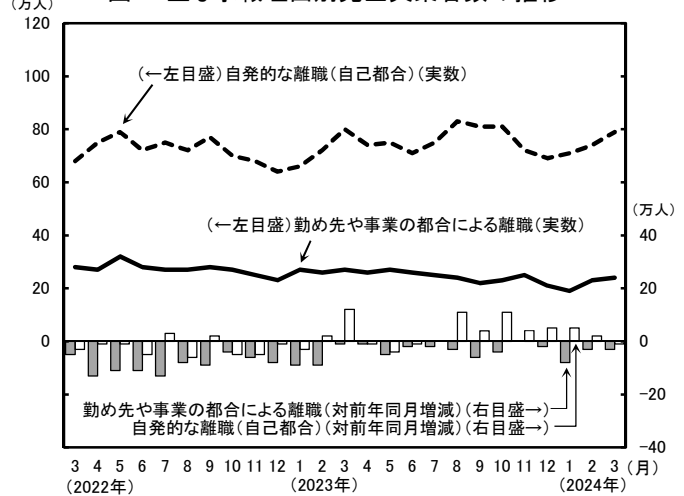
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は24万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は79万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「新たに求職」は53万人と、前年同月に比べ1万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2024年 3月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	185	-8
仕事をやめたため求職	121	-5
非自発的な離職	43	-3
定年又は雇用契約の満了による離職	19	0
勤め先や事業の都合による離職	24	-3
自発的な離職(自己都合)	79	-1
新たに求職	53	1
学卒未就職	9	0
収入を得る必要が生じたから	28	3
その他	16	-2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「45～54歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年 3月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	185	-8	103	-12	82	4
15～24歳	28	0	14	0	13	0
25～34歳	44	-4	23	-5	21	2
35～44歳	30	1	16	-1	14	2
45～54歳	32	-5	17	-2	15	-3
55～64歳	33	1	20	-1	12	1
65歳以上	18	-1	12	-3	6	2
(再掲) 55～59歳	18	-1	11	-1	8	1
(再掲) 60～64歳	14	1	10	1	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6760万人。前月に比べ23万人(0.3%)の減少
- ・雇用者数は6100万人。前月に比べ15万人(0.2%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は182万人。前月と同数
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は2万人(4.5%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
2万人(2.6%)の増加。
「新たに求職」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探した者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.7%と、前月と同率
- ・女性は2.6%と、前月と同率

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4059万人。前月に比べ31万人(0.8%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		3月	2月	1月	12月
就業者	6760	-23	22	-3	-8
男	3693	-12	9	6	-8
女	3068	-11	12	-6	0
うち雇用者	6100	-15	17	-5	11
男	3285	-13	11	1	1
女	2814	-4	6	-4	10
正規の職員・従業員	3615	-27	11	13	-4
非正規の職員・従業員	2145	-1	5	-7	13
完全失業者	182	0	12	-2	-5
男	100	-1	5	-9	2
女	81	0	8	6	-8
非自発的な離職	46	2	8	-3	-5
自発的な離職(自己都合)	79	2	2	-1	0
新たに求職	49	0	3	2	-2
完全失業率	2.6	0.0	0.2	-0.1	0.0
男	2.7	0.0	0.2	-0.3	0.1
女	2.6	0.0	0.3	0.2	-0.3
非労働力人口	4059	31	-24	-2	5
男	1523	16	-8	1	3
女	2535	13	-16	-3	3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

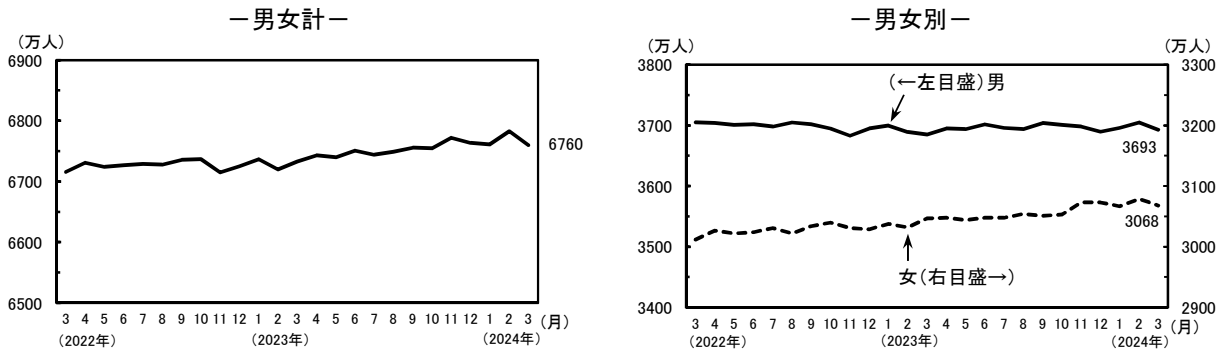


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

